

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 年 月 日

事業所名 放課後等デイサービス ポピー 保護者等数(児童数) 回収数 16 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	3	1	6	①子どもにきいたら「せまい」と言っていました。 ②場所がかわってから見学にいけてないのでわからないにさせていただきました。 ③見学してない	①県庁の基準スペースを満たしてはおりますが、野外活動などで体を動かす機会を増やしております。広く感じた方が室内で落ち着いてすごせる方もいらっしゃるので、人数に合わせた活動内容・スペースに配慮した計画や見直しを行い対応して参ります。 ②③移転後の事業所未見学の方に向けて改めて周知を行います。ご希望者様にはぜひ見学して頂きたい所存です。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	3	1	5		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		10		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	2		3		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	3	1	1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	5	2	6		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	3				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	3	1			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	7	2	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	6	3	・保護者会ってありましたか？私が見落とししていたらすみません。	・保護者様参観日を計画しており来期以降に実施予定でございます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		4	・言ったときは出来るがすぐミスをする。下の者がたよりなく、所長さんに負担がかかっているようだ。	・ミスによりご迷惑をお掛け致しまして大変申し訳ございませんでした。私の管理不足によるところです。真摯に受け止め部下含め職員一丸となって体制を整備してより良い支援につなげます。今後ともどうか変わらぬ愛顧のほどよろしくお願ひ申し上げます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15		1			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	4	3	2		
14 個人情報に十分注意しているか	13	1		2			

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	4	1	4		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	5		9		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1			・すごく楽しみにして通っています。安心して任せることが出来ます。	・楽しみにして頂き本当にありがとうございます。今後とも安心してご利用頂けるように努めて参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	15		1		①色々なことを教えて頂いたりして、おちついて物作りをするを教えてもらいました。 ・とりあえずあずかっているだけ。昔に比べてプロが少ない。	①日々成長していく姿を見てこちらこそ学ばせていただいております。ありがとうございます。 ②とくに今期は職員の入れ替えが激しくご心配とご迷惑をお掛け致しました。まだ経験は浅いですが志を持った職員がそろってまいりましたので、ご指摘頂きました点につきまして迅速に解決していただけるようプロ意識を高く持ち、活動内容の充実と支援の充実を行って参ります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。